

## 山歩き・キノコ採り「共謀罪」?

主婦

(大阪府 59)

私は自然が大好き。自然観察会で30年間四季折々、京都市と大阪府高槻市境にあるポンポン山の山歩きを楽しんできたの。

でも「共謀罪」法案が通れば、一般人の私も逮捕されるかも。

山歩きには国土地理院の2万5千分の1の「地図」は必携。

でも、金田勝年法相によると、

「地図」携帯は「準備行為」なのね。キノコの観察会では、た

くさんのキノコを並べて講師の先生が解説。皆熱心に「メモ帳」に書き込みます。これも「準備行為」ね。「キノコを採る」のもテロの資金源だと、全員逮捕されるかも。

冬は淀川の河川敷でバードウ

オッチング。皆「双眼鏡」持参です。一斉に向こう岸のカモを見たら、堤防沿いのマンションの部屋でもものぞいてみると疑われて、逮捕されるかも。

自然観察会の仲間と私は昔、ポンポン山のゴルフ場計画に反対し、署名を約6万人分集め、阻止しました。今私は原発反対運動もしています。こうした市民運動も、警察が組織的犯罪集団とみなせば逮捕されるのね。

19日、衆院の法務委員会で法案の採決が強行されました。安倍晋三首相は、市民運動をも萎縮させ、もの言えぬ社会を作りたいのでしょうね。私は「共謀罪」に絶対反対です。

## 「共謀罪」はいつか来た道だ

社会保険労務士

(兵庫県 75)

「共謀罪」法案は19日、衆院委員会で採決が強行され、可決された。政府は東京五輪成功のため、テロ対策のため、組織的犯罪集団の活動を防止するためなどなど、いかにも世論受けする理由をあげてきた。だが法案の内容は相当危険なものである。「一般の方々を対象とならない」と政府は言う。しかしテロ準備が対象の法律はすでにある。「準備行為」を拡大解釈すれば市民の監視が可能になる。

1925年に成立した治安維持法も、どんどん改正され対象範囲が拡大した。40年には「昇

降機しづかに雷の夜を昇る」

(西東三鬼)という俳句も対象にされた。41年には予防拘禁制も導入。42、45年には、特高警察が共産党再建議の容疑で言論・出版関係者約60人を逮捕した「横浜事件」がでっち上げられている。

安倍一強体制の下、森友学園、加計学園の問題も真相解明は中途半端なままだ。野党の追及も腰が引けている。そして「東北で良かった」など、閣僚のどんでもない発言の数々。我々は政権の横暴に鈍感になってはいないか。「共謀罪」はいつか来た道。戦争への道は美辞麗句で掃き清められている。